

令和7年度 墨田区立東吾孺小学校 学校経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 校長 藤村 雅彦

学校教育目標	学び 友 遊
目指す学校像	夢をかなえる力をはぐくむ学校
目指す児童像	学びが好き 友だちが好き 遊びが好き
目指す教師像	指導力を高め、熱意と使命感をもって子どもや保護者、地域に向き合う教師

○令和7年度 学校経営計画における重点内容

①子供たちが夢や目標をもち、生き生きと学校生活を送り、自己の力を伸ばすこと。
 ②教職員が自己の持ち味や強みを発揮し、指導力を高め、日々充実し成長すること。

項目	取組目標	取組目標	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価			
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等	
各教科指導等	確かな学力を育てるための、分かりやすい授業を実施する。	学力向上委員会による指導計画の共通理解と共通実践。	4	指導計画の実施率 90%以上	4	4	学校評価の肯定的回答 90%以上	3	成果指標4を昨年度80%から今年度90%に上方修正した。学力向上委員会による全校共通実践と、日々の授業実践、特色ある教育活動による校内研究により、学力が着実に向上している。	A	A	校内研究や授業観察の際の見るべきポイントや手順やガイドラインなど統一できれば各教員のレベルが近づいていくのではないかな。
			3	80%以上		3	80%以上					
			2	70%以上		2	70%以上					
			1	70%未満		1	70%未満					
	社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等に取り組む。	学校経営方針「夢をかなえる力」に基づく学年別理想の姿について、学年指導計画に沿って長所の発揮と職業等の考察を指導。	4	教アの肯定的回答 90%以上	3	4	各種調査で、児童の肯定的回答 90%以上	3	夢をかなえる力をはぐくむ学校として、目指す児童像を学級だよりに明記し、児童保護者教職員が目に触れる機会を設け、意識付けをしている。また、関連した活動を実践中である。	A	A	児童像は文面のみではなく、具体的なイラスト、図、チャートなどで示されていますか。
			3	80%以上		3	80%以上					
			2	70%以上		2	70%以上					
			1	70%未満		1	70%未満					
	教員の指導力・授業力の向上のための、組織的な取組等を行う。	年間18回の校内研究（指導部会・全体会・研究授業3回）と、特色ある学校づくり推進校の発表。	4	計画実施率 100%	4	4	教アの肯定的回答 90%以上	4	1月22日に特色ある学校づくり推進校の発表を実施した。また、年3回の研究授業を通して研究を深めた。単元の全授業を参観するなど研究にかかわる前向きな取組が光った。	A	A	特になし。
			3	90%以上		3	80%以上					
			2	80%以上		2	70%以上					
			1	80%未満		1	70%未満					
生活指導等	いじめ、不登校等の予防や解決に向けた組織的な取組等を行う。	定期的ないじめアンケートの実施と、毎月のいじめ不登校対策委員会開催で、即時対応と未然防止。	4	①教アの肯定的回答 90%以上	4	4	①各種調査・保アの肯定的回答 90%以上	2	保護者アンケートは71%と改善した。しかし、学校の取組が分からないとの回答が20%あった。より積極的にアピールする必要と、いじめ防止地域公開講座の参加意識を高めた。	A	A	特になし。
			3	80%以上		3	80%以上					
			2	70%以上		2	70%以上					
			1	70%未満		1	70%未満					
	基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための心の教育等に取り組む。	全校で（あいさつ・人権）標語づくりを年2回行い、作品掲示。また、全校児童によるあいさつ週間を年2回実施。年間を通した「たてわり班活動」の充実。	4	計画実施率 100%	4	4	保アの肯定的回答 90%以上	4	計画通り全校で（あいさつ・人権）標語づくりをし作品掲示した。全校児童によるあいさつ週間を年2回着実に実施した。年間を通した「たてわり班活動」を実施できた。	A	A	特になし。
			3	90%以上		3	80%以上					
			2	80%以上		2	70%以上					
			1	80%未満		1	70%未満					
	危機回避能力の育成や子どもの安全を確保するための取組等を行う。	毎月の避難訓練（起震車・消火器体験を含む）と、交通安全教室等の計画的実践。	4	計画実施率 100%	4	4	児童評価の肯定的回答 90%以上	4	毎月の避難訓練（地震・火災・水害・不審者）を消防署や警察署の協力を得ながら、実施した。また、交通安全教室も全学年で実施し、安全意識を高めた。	A	A	特になし。
			3	90%以上		3	80%以上					
			2	80%以上		2	70%以上					
			1	80%未満		1	70%未満					

項目	取組目標	取組目標	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価		
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等
学校の管理運営	ライフ・ワーク・バランスの推進。	日常的に業務改善を図り、45時間以上の残業者を減らし職員の健康維持。	4 教アの肯定的回答 90%以上	3	4 前年実績より 10%以上改善	4	会議のペーパーレス化や精選会を通して校務改善を進めた。残業時間の短縮とともに、教職員の健康面での改善が見られた。	教職員が児童の前に立つときが、一番元気であるよう校務改善を継続して進めていく。	A	A	目標40時間以内を。難しいと思うがさらなる改善の具体的な立案を期待します。持ち帰り残業の管理(禁止)はされていますか。
			3 80%以上		3 5%以上改善						
			2 70%以上		2 前年度と同じ						
1 70%未満	1 前年度以下										
学校の管理運営	子どもの実態に合わせた教育目標設定及び学校評価等を適切に行う。	区学力調査の結果を受け、これまでの指導を振り返ると共に、授業改善プランを作成(8月)し即実践。	4 教アの肯定的回答 90%以上	3	4 保アの肯定的回答 90%以上	3	昨年度の学力向上プランの実践結果である各種調査等の結果を分析し、新たに学力向上プランを作成した。学年の課題を明確にし、具体的な取組の共通実践を行った。	各種調査等の結果を踏まえより子どもの実態に応じた学力向上プランを作成し、着実に実践し、改善を図っていく。	A	A	特になし。
			3 80%以上		3 80%以上						
			2 70%以上		2 70%以上						
			1 70%未満		1 70%未満						
学校の管理運営	適切な教育活動が行える教育環境・設備等を整える。	毎月の安全点検の実施と、計画的な環境整備日の設定。	4 計画実施率 100%	4	4 保アの肯定的回答 90%以上	4	「校舎内外をきれいに清掃し、気持ちのよい教育環境を整えている」が保護者アンケートで99%で学校評価の中で最も高かった。	来校者からも、校内環境の良さをほめていただくことが多い。今後も気持ちのよい校内環境を維持していく。	A	A	特になし。
			3 90%以上		3 80%以上						
			2 80%以上		2 70%以上						
			1 80%未満		1 70%未満						
家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを工夫して分かりやすく伝える取組等を行う。	学校公開や運動会、音楽会等に保護者・地域を招き、教育活動の理解促進を図る。また、学校HPの充実を図る。	4 教アの肯定的回答 90%以上	3	4 保アの肯定的回答 90%以上	4	学校公開や運動会、音楽会を計画通り実施し、普段の学校生活の様子を参観いただいた。その都度アンケートも実施し、その後の学校運営に活かすことができた。	来年度は開校70周年の記念の年となる。それを中心に据えながら、ますます子供たちの学校生活を充実させ、保護者地域の理解・協力を図っていく。	A	A	教アの結果が少し低いのは分析していますか。
			3 80%以上		3 80%以上						
			2 70%以上		2 70%以上						
			1 70%未満		1 70%未満						
家庭・地域連携	保護者の理解や協力を得た教育活動を行う。	学校の学習や家庭学習で、保護者の支援と協力を得ながら児童の学習習慣の充実を図る。	4 教アの肯定的回答 90%以上	3	4 保アの肯定的回答 90%以上	3	今年度は保護者との連絡を情報共有サービスCOCO0とし積極的に活用した。家庭学習も、タブレット端末を活用し保護者の方に見ていただいた。	タブレット端末を活用した家庭学習の提供や保護者との学校連絡・情報共有サービスCOCO0を活用した情報発信を今後も充実させていく。	A	A	どう充実させるかを知りたい。
			3 80%以上		3 80%以上						
			2 70%以上		2 70%以上						
			1 70%未満		1 70%未満						
家庭・地域連携	地域の理解や協力を得た教育活動を行う。	保護者や地域・外部団体の方を講師として招くなど、学校運営連絡協議会・PTAとの連携を密にして実践する。	4 教アの肯定的回答 90%以上	3	4 保アの肯定的回答 90%以上	4	「保護者や地域の方々積極的に連携して教育活動を行った」が保護者アンケートで93%と、昨年度より5ポイント向上した。	今後も、保護者や地域の方々との連携した本校の特色を教育活動に活かしていく。(昔遊び・工場見学・消防署見学・キャリア教育等)	A	A	特になし。
			3 80%以上		3 80%以上						
			2 70%以上		2 70%以上						
			1 70%未満		1 70%未満						

○令和7年度 学校経営報告のまとめ(総括)

- ・子供たちが夢や目標をもち、生き生きと学校生活を送り、自己の力を伸ばすことと、教職員が自己の持ち味や強みを発揮し、指導力を高め、日々充実し成長することを、学校経営の重点として継続する。
- ・次年度は開校70周年を迎える。東吾婦小の歴史と伝統と、地域とともにある本校の特色を活かし、保護者地域と協力して、子どもたち・教職員・保護者・地域にとって、満足度の高い学校運営を行う。